

国民年金保険料 納め忘れはありませんか

国民年金の保険料は、厚生年金や共済組合のように給料から引かれるのとは違い、加入者が直接納めるため忘れがちになります。もう一度納め忘れがないかどうか確認してみてください。

保険料を納め忘れると、老齢年金、万一の事故や病気になったときの障害年金、母子年金も受けられない場合があります。

毎日毎日の積み重ねが将来の備えになるわけです。このためにも納め忘れのないようにしましょう。なお、1カ月の保険料は5,830円で、4月からは6,220円になります。

——保険料は 所得控除の対象——

58年中に支払った保険料は、社会保険料控除の対象となり所得控除されます。家族のために納めた分も含めて申告してください。



五十七年度から市と県で建設工事を進めていた獅子ヶ森公営住宅建設事業の第二期分、三棟三十戸がほぼ完成し、入居者の募集を開始します。

明るくゆつたり広々 獅子ヶ森公営住宅 3棟完成

市が2棟18戸
県が1棟12戸

獅子ヶ森公営住宅建設事業は、市と県が五十七年度から三カ年にわたって、鉄筋コンクリート造り三階建ての住宅を十棟百八戸建設しているもので、五十七年度は三棟三十六戸が完成し、三十六世帯が入居しています。同住宅は、3LDKが主体で、入居者の皆さんからは「明るくゆつたりとしている」と好評を得ています。

今回完成した第二期分は、市が二棟十八戸。床面積が約六十五平方メートルで、間取りは六畳二室、四・五畳一室のほかLDK(約九畳)

やサニタリー、風呂、水洗トイレなどが設けられています。また県営住宅は、一棟で2LDKが四戸と3LDK(床面積約七十平方メートル)が八戸です。

市営獅子ヶ森住宅 入居者を募集

市営住宅の入居を次により募集します。

募集戸数・18戸

使用料・月額二万五千四百円

(その他浄化槽動力料、街路灯電気料などは入居者の負担)

入居資格

①市内に住所または勤務場所のある方

②現に同居し、または同居しようとする方

——知事と語る会——

工業団地拡張、短大誘致などを要望

二月一日、佐々木知事を迎え「知事と語る会」が市役所で開催されました。

この日は、県側からは知事や地方部長、市からは市三役、議会、商工業・農林業などの代表が出席し、当面する問題について質問や要望が相次いで出されました。

▽企業誘致のため二井田工業団地の拡張を

県 企業が進出するための一番条件は、安い土地購入にあるので安い価格で地権者から承得れるよう市で努力してほしい。

▽女子短大の早期誘致を

県 たいへん難しい。学校側では、経営面で一定規模が必要なので学生が集まってくれるかというのを心配している。



このほか市町村の振興施策推進パイプスの早期実現、広域観光施策の充実、灯油価格の安定供給、駅前再開発、一・五次産業の確立、老人専門相談員、畜産振興などの要望も出されました。

うとする親族がある方
③政令で定める基準の収入がある方
申込方法・申込用紙は、都市開発課と花矢支所にありますので、記入のうえ、都市開発課庶務係まで提出してください。

受付期間・2月20日～3月5日
選考方法・申込者が募集戸数を上回る場合は、市営住宅入居者選考委員会設置規則により決定します。

入居予定・59年4月1日予定
※詳しいことについては市役所都市開発課庶務係(☎49-3111内線310)へおたずねください。なお、県営住宅分については、後日広報等でお知らせします。

市長の 対話ノート



雪国の活力

雪国のイメージは「寒い」「暗い」「閉鎖的」「受動的」ともなりましようか。そして冬のハンデ。

よく南北問題が話題になります。イタリアを旅した時のことですが、首都ローマを境に南は農業を中心とした病める貧困との闘い、北は工業を中心とした富める過密地帯。

イタリアに限ったことではありません。地球規模で南は発展途上国であり、北は先進国であります。どうしてでしょうか。

それは、北国は、寒さや雪を克服しなければ生活ができないから、人間が歴史に創意工夫をこらし努力し、今日をつくり出したのであり、逆に南は天然、自然の恩恵に努力を怠ったからにはかならないのです。とすれば、私たちは冬を、そして雪をハンデだと思ってしまうのは先祖の努力の上にアグラをかいているだけだと言われても仕方のないことではないでしょうか。

雪をハンデにするのではなく、積極的に活用し、利用してプラスに生かして行かなければなりません。どう生かすかを工夫して見ましよう。それは現状のみにこだわらず、将来に向けて、しかも雪ということにとらわれず、副次的に雪が登場することだってあるはず。

克雪で活力ある郷土づくりに市民の智慧をお貸しください。

佐々木健治